

令和7年度 第2回川越市オーバーツーリズム対策懇談会

川越市オーバーツーリズム対策事業

令和7年10月27日

川越市 産業観光部 観光課

都市計画部 都市計画課、都市景観課、交通政策課

建設部 道路街路課

報告事項(1) 令和7年度の取組みについて

令和7年度 川越市オーバー ツーリズム対策事業

方向性

- 方向性1 交通円滑化の推進
- 方向性2 観光環境の改善
- 方向性3 持続可能な観光行政の推進

課題・方向整理

令和6年度の対策事業はゴールを目指す中でスタートの部分のものが多く、次のステップへ進めていくものの、継続していくことで効果が発揮されるものもあり、改善を図りながら引き続き実施していく必要性

令和7年度の方向性

地域全体で共有・実践できる方向性を再度精査しながら、引き続き課題に対応

令和7年度 オーバーツーリズム対策事業

具体的対策

地域全体での共有・実践

令和6年度 具体的対策

①適切な交通規制等のあり方の検討

②公共交通の利用促進(スマートバス停)

③行列・混雑の解消支援(整理券システム等)

④滞留スペースの確保(伝建調査)

⑤パークアンドライド事業の拡張性等に関する調査検討

⑥駐車場の混雑・満空状況の情報環境整備

⑦都市計画道路中央通り線の無電柱化に関する調査検討

⑧歩行環境の改善による回遊性の向上に関する調査検討

⑨多様な観光拠点への誘客促進

⑩マナー啓発動画・掲出物等の作成及び周知

⑪ごみポイ捨て防止対策の支援によるまちの環境美化

⑫混雑緩和、マナー向上に向けた観光情報の一元的な発信

観光客にも負担を求める財源策の検討

全般
観光課

①持続可能な観光振興計画の策定

オーバーツーリズム対策の中長期的ビジョンを包含

③オーバーツーリズム実態調査・分析

①-1 一番街周辺交通対策

②利用者数確認による効果検証

交通政策課
観光課
⑤-1 観光用駐車場活用検討

⑤-2 観光客混雑区域内市有地の活用方策検討

⑥-1 市営駐車場の満空情報の発信

⑥-2 民間駐車場の満空情報の発信

⑦-1 道路予備設計・歩行者交通量調査

⑧ 無電柱化推進事業調査設計

⑨-1 AR事業の維持管理・充実

⑨-2 新たな観光ルート設定等による既存の観光拠点の魅力度磨き上げ

⑨-3 夜間コンテンツ磨き上げ・夜間滞在推進事業

⑩ 川越観光の心得づくり事業

⑪-1 商店街等の環境美化活動に対する補助

⑫-1 アクセス解析・情報発信の強化

⑫-2 混雑予測の情報発信

⑫-3 デジタルマップの維持管理・充実

財源策の検討

全般

②川越市オーバーツーリズム対策懇談会での意見聴取
川越市観光振興計画審議会への諮詢

①-2 北部市街地交通対策連絡協議会の開催

行列対策

③北部市街地内7商店街等との協議
④地元関係者との協議

北部市街地内7商店街等へのヒアリング

⑦-2 電線管理者・埋設物管理者との協議
関連商店街との協議

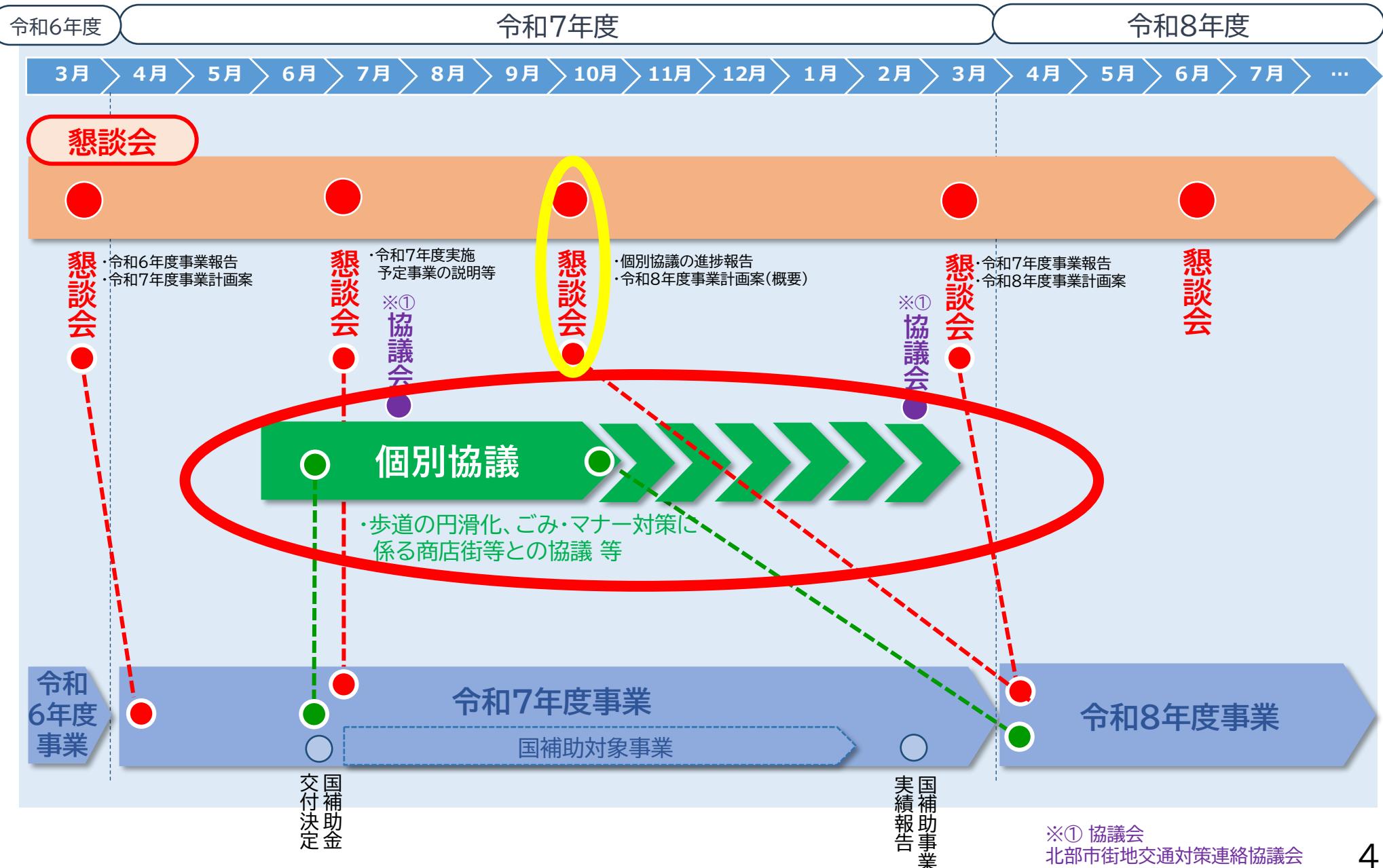
ごみ・マナー対策

観光関連団体との連携
観光関連団体との連携
⑪-2 商店街等の関連団体の支援・連携
観光クリエイティブ委員会

観光関連団体事業(小江戸川越WEB)との連携
観光関連団体事業(小江戸川越WEB)との連携

観光関連団体事業(小江戸川越WEB)との連携
観光関連団体事業(小江戸川越WEB)との連携

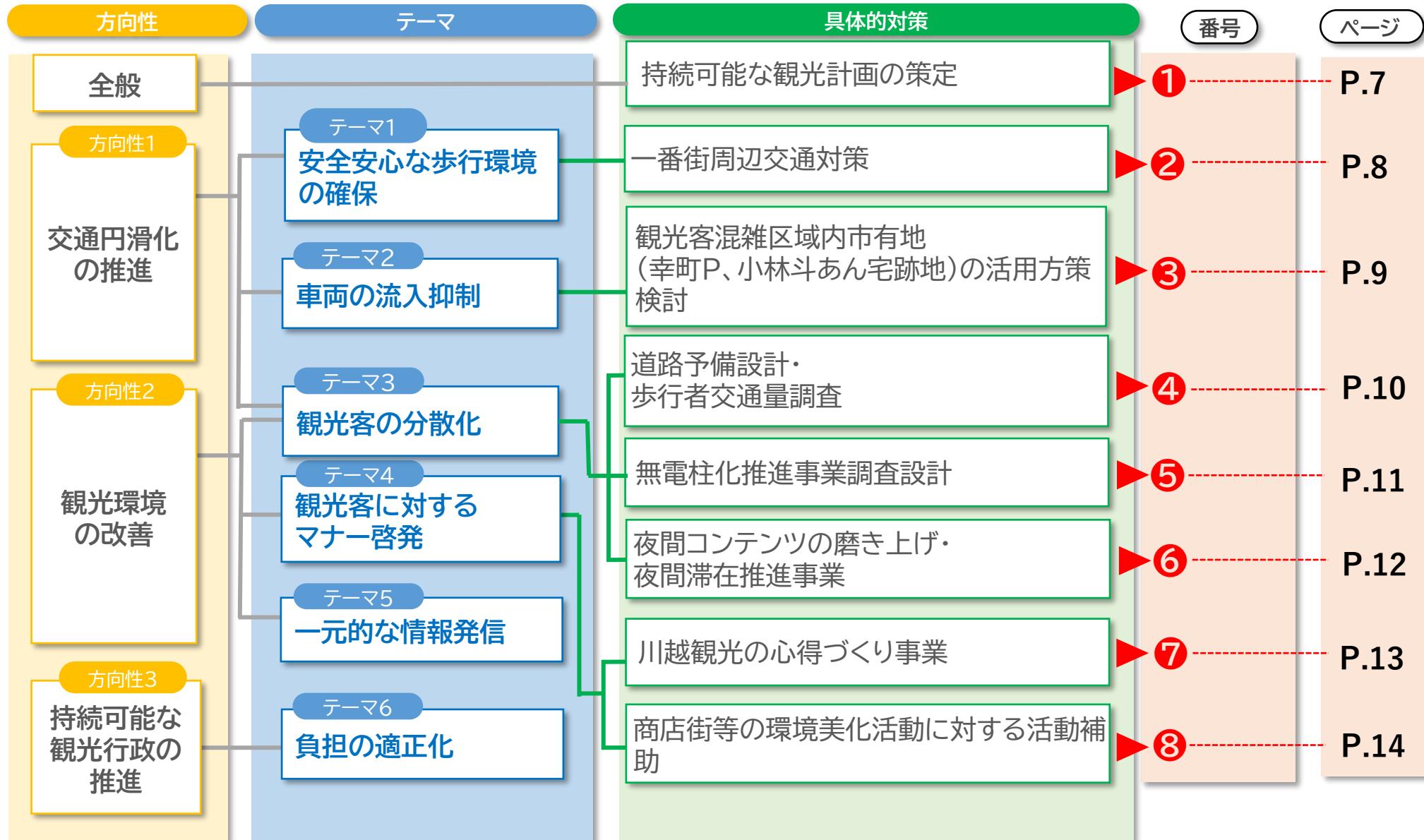
報告事項1：令和7年度の取り組みについて（スケジュール）



報告事項(1)-①

国補助金を活用した具体的対策の状況について

事業の方向性、テーマ、国補助金を活用して実施予定の具体的対策



1

【方向性】全般

【具体的対策】持続可能な観光計画の策定

【R7年度予算】
5,064,000円

R7年度取組み

令和7年度末で現計画が期間満了を迎えることから、持続可能な観光地域づくりを推進していくため、今後5年間の計画を策定する。

策定にあたっては、日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）への準拠及び本市のオーバーツーリズム対策を踏まえた計画書を作成する。

なお、当計画の策定に係る審議会（＊）を年4回程度開催する。

*学識経験者・関係団体の代表者・公募市民で構成

【スケジュール】

- ・5月～6月 課題整理・目指す姿の検討等
- ・7月～8月 次期計画の骨子案・素案作成
- ・9月～10月 次期計画の原案作成
- ・11月～12月 パブリックコメントの実施
次期計画の最終案作成
- ・令和8年1月 計画の策定

目指す効果

住民及び観光客の川越観光に対する満足度
年度内目標値：観光客71.5%

【参考】
第二次川越市観光振興計画
改訂版



R8年度取組み予定

計画の実行

目指す姿

市と各主体の役割を明確にし、データ分析を基にした計画策定を図ることにより、「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光まちづくりを実現する。

【方向性1】交通円滑化の推進 【テーマ1】安全安心な歩行環境の確保

【具体的対策】一番街周辺交通対策

【R7年度予算】

22,976,300円

R7年度取組み

- 令和6年度に行った「適切な交通規制のあり方検討」の成果を受け、以下のとおり歩行者天国を試験的に実施し、交通量調査やアンケート調査を行うことで交通規制の影響や効果を検証する。

(実施範囲)

一番街(札の辻交差点～仲町交差点)

(実施内容)

歩行者用道路(歩行者天国)

(実施期間)

春季:令和7年5月3日(土・祝)～5日(月・祝)

秋季:令和7年11月1日(土)～3日(月・祝)

いずれも午前11時から午後5時まで(予定)

- 検証結果をもとに今後の交通対策について検討を行う。



R8年度取組み予定

- 一番街周辺交通対策
- 北部市街地自治会交通対策連絡協議会の開催

目指す効果

中心市街地への車両の流入を抑制し、一番街周辺道路の渋滞緩和を図る。

目指す姿

地域の生活環境を確保しつつ、歩行者が安全・安心に過ごすことができる交通環境の形成が図られる。

③

【具体的対策】

観光客混雑区域内市有地(幸町P、小林斗あん宅跡地)の活用方策検討

【R7年度予算】

9,438,000円

R7年度取組み

一番街に面した市有地(幸町駐車場・小林斗あん宅跡地)について、オーバーツーリズムを緩和するための活用方針の策定を目指すが、令和7年度は基本方針及びそれに基づく複数の事業化案を作成する。

【現在の進捗状況】

9月5日：業者と業務委託契約締結

10月10日：地域住民及び事業者にアンケート送付

10月27日：アンケート提出期限

【今後の予定】

11月中旬から下旬：地域の関係者から意見聴取

1月末頃：基本方針の作成

目指す効果

アンケートの実施により、周辺住民及び事業者が意識している一番街周辺の課題、対象地の活用方法、配慮すべき事項を把握し、今後の基本方針の作成に活用していく。

10月10日発送
アンケート抜粋問1. オーバーツーリズムによる
一番街周辺の課題について

オーバーツーリズムによる一番街周辺の課題について

1. 行き先の飽和への悩みかけ
2. 車の渋滞
3. 観光客の駐車場への口コミのボイコット
4. 周辺における観光客の集中

R8年度取組み予定

観光客混雑区域内市有地活用方針素案の策定に向けた業務の実施。

- ・具体的な事業の検討
- ・府内、地域住民及び事業者等との調整

目指す姿

オーバーツーリズムが発生している区域の市有地の活用方針を策定し、実施することでオーバーツーリズムの緩和に貢献。結果として観光客・市民生活の満足度が向上する。

4

【方向性2】観光環境の改善 【テーマ3】観光客の分散化
【具体的対策】道路予備設計・歩行者交通量調査

【R7年度予算】
6,250,000円

R7年度取組み

無電柱化実施に向けて、道路予備設計により道路構造を決定するとともに、オーバーツーリズム対策事業の現状を把握し効果を検証するため、歩行者交通量調査を実施する。

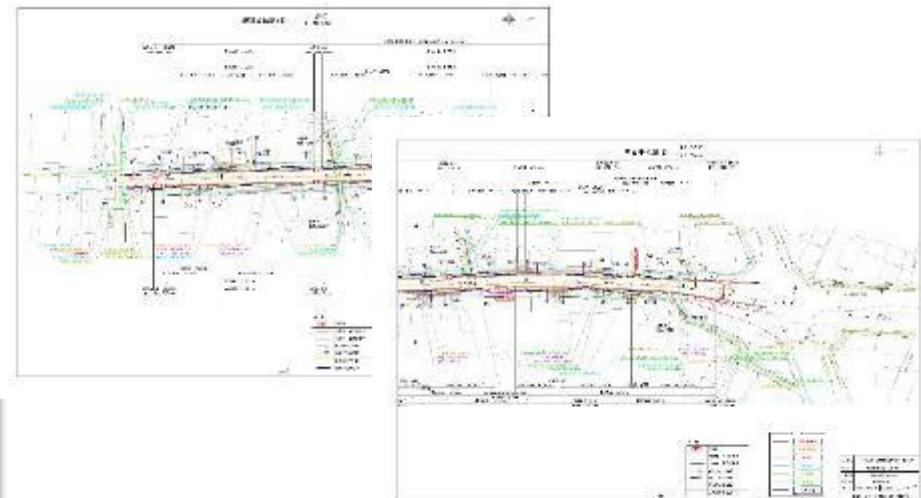
【現在の進捗状況】

- ・現況平面図作成
- ・道路構造の検討(縦横断勾配、歩道形式等)

【今後の予定】

- ・道路構造を決定し、計画平面図・縦横断図等を作成
- ・北部市街地における12地点での歩行者交通量調査
(11月23日(日)、11月27日(火)両日7時～19時予定)

<参考:令和6年度実績 無電柱化概略平面図>



R8年度取組み予定

中央通り線電線共同溝検討
道路・電線・埋設物管理者協議

目指す効果

道路予備設計により、道路構造を決定し、電線管理者と協議する。交通量調査では、今後の観光客分散化に資する取り組みの効果検証に活用する。

目指す姿

無電柱化実施により、歩行環境を改善することで、回遊性の向上・一番街における観光客の分散化を図る。

5

【方向性2】観光環境の改善 【テーマ3】観光客の分散化
【具体的対策】無電柱化推進事業調査設計

【R7年度予算】
6,000,000円

R7年度取組み

- ・回遊性向上のためのルート選択
- ・ネットワーク化の検討
- ・具体的な整備手法の検討(無電柱化、道路の美装化等)
- ・整備優先順位の検討
- ・概算事業費の検討
- ・川越市無電柱化推進計画案の作成

川越市の特性に合わせた具体的な手法や業務スケジュールの検討など、実施に向けた取組みを進める。あわせて、無電柱化の推進に関する法律第8条第2項に基づいた川越市無電柱化推進計画の策定に向け、オーバーリズム対策及び川越市全体として活用できる計画案の作成を行う。



無電柱化の推進(イメージ)

R8年度取組み予定

川越市無電柱化推進計画の策定・公表

目指す効果

川越市無電柱化推進計画の策定により、計画的に対象路線の整備を推進する。

目指す姿

対象路線の整備により、快適な観光地の形成を図る。

6

【方向性2】観光環境の改善 【テーマ3】観光客の分散化

【具体的対策】夜間コンテンツの磨き上げ・夜間滞在推進事業

【R7年度予算】

2,727,273円

R7年度取組み

混雑しがちな一番街周辺における日中の観光を分散させ、夜間帯の滞在を促進するため、夜の観光活性化事業を実施。夜間の人流増加を促進することにより、観光客の過度の混雑の緩和(時間的・空間的分散)、宿泊業・飲食業の活性化を図る。

- ・音楽イベント+ライトアップ(9月、10月、11月開催)
- ・地元飲食店との連携による特典付きサービス
(「着物でANDONウォーク」「宵machiバル」イベント)
- ・地域事業者・団体と連携した関連イベントの広報
- ・統一口ゴを使用し、特設WEBサイトやSNS広告、チラシ等で一体感のある広報展開

快適に過ごしたい旅行者層を主なターゲットとし、分散化と体験価値の両立を図る。



R8年度取組み予定

- ・夜間コンテンツの磨き上げ
- ・SNS、WEBサイトによる情報発信

目指す効果

夜間をテーマにした複数の取り組みを連携させ、エリア間・イベント間の回遊を生み出すことで、観光客の滞在時間と行動範囲を拡大し、地域経済への波及効果を高める。

目指す姿

観光客が昼間の観光にとどまらず、夜のまち歩きや文化的な体験を通して、川越の多面的な魅力を感じられる「滞在型観光地」としての姿を確立する。

7

【方向性2】観光環境の改善 【テーマ4】観光客に対するマナー啓発
【具体的対策】「川越観光のこころえ」づくり事業

【R7年度予算】
3,996,300円

R7年度取組み

三者(来訪者・地元事業者・住民)の相互理解を醸成し、観光客だけに強いことのない、お互いがお互いを尊重し合う観光地域づくりを目指すため、次の取り組みを通して、「川越観光のこころえ」を策定し普及啓発を行う。

【主な取り組み】

- ・意欲ある地元事業者・住民の募集
- ・地元事業者・住民ワークショップの開催
- ・来訪者及び住民・事業者向けアンケートの実施
- ・「こころえ」の普及啓発に関するサイト構築等



R6年度に開催した「地元事業者・住民向けワークショップ」(左)と「来訪者向け まちかどアンケート」(右)の様子

R8年度取組み予定

作成した「こころえ」を普及させるための周知及び広報活動

目指す効果

来訪者、地元事業者、地域住民の相互理解が進み、観光マナー、おもてなし意欲の好循環が起きる。

目指す姿

川越観光に対する満足度の向上や「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光都市が実現する。

8

【方向性2】観光環境の改善 【テーマ4】観光客に対するマナー啓発
【具体的対策】商店街等の環境美化活動に対する補助

【R7年度予算】
 1,000,000円

R7年度取組み

ごみポイ捨て防止対策に関する事業を実施する際の費用を一部補助し、まちの環境美化を図る。事業者とともに地域一体となった観光地域づくりの実現と、結果として観光客・住民の満足度向上に貢献する。

- ・商店街等との継続協議
- ・商店街等の団体による、環境美化活動等に対する補助

<参考:令和6年度実績の例
 (スマートごみ箱、商店街等の自主的な取組)>



R8年度取組み予定

- ・商店街等による継続的な環境美化活動の実施
 クリーンアップ委員会活動サポート
- ・環境美化物品購入

目指す効果

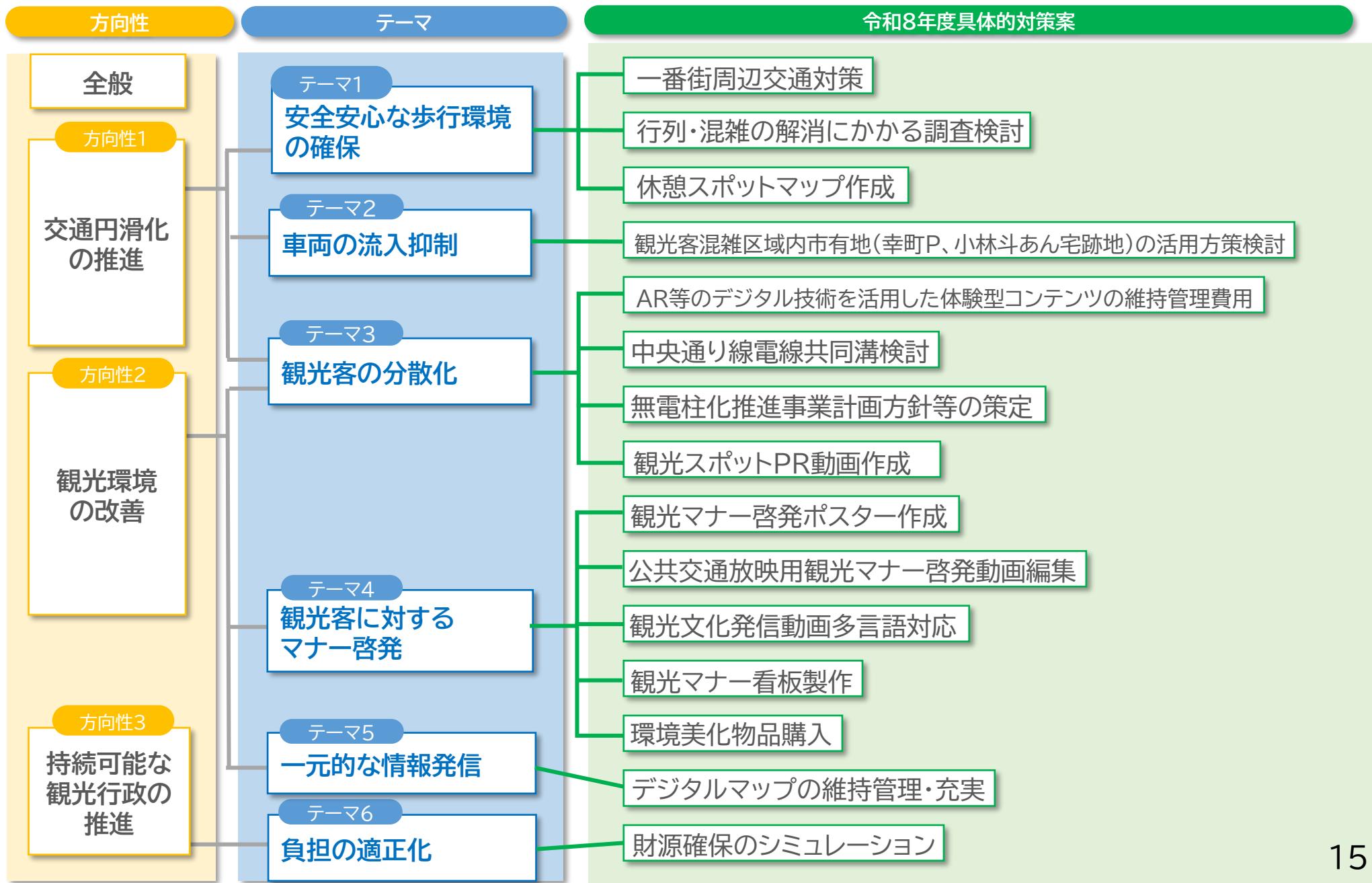
商店街等による環境美化活動が活発に行われるようになる。

目指す姿

川越が美しい観光地となることにより、地元住民・来訪者双方の満足度が向上する。

令和8年度川越市オーバーリズム対策事業計画案

検討中のため、
変更となる可能性があります



報告事項(1)-②

歩行者天国の実施状況と予定について
(5月・11月)

別冊資料をご覧ください

報告事項(1)-③

「川越観光のこころえ」について

一般社団法人DMO川越

「川越観光のこころえ」の今年度の主な実施状況



①ワークショップ一回目：7/17(木)市立川越高校にて。
(補助事業対象外)

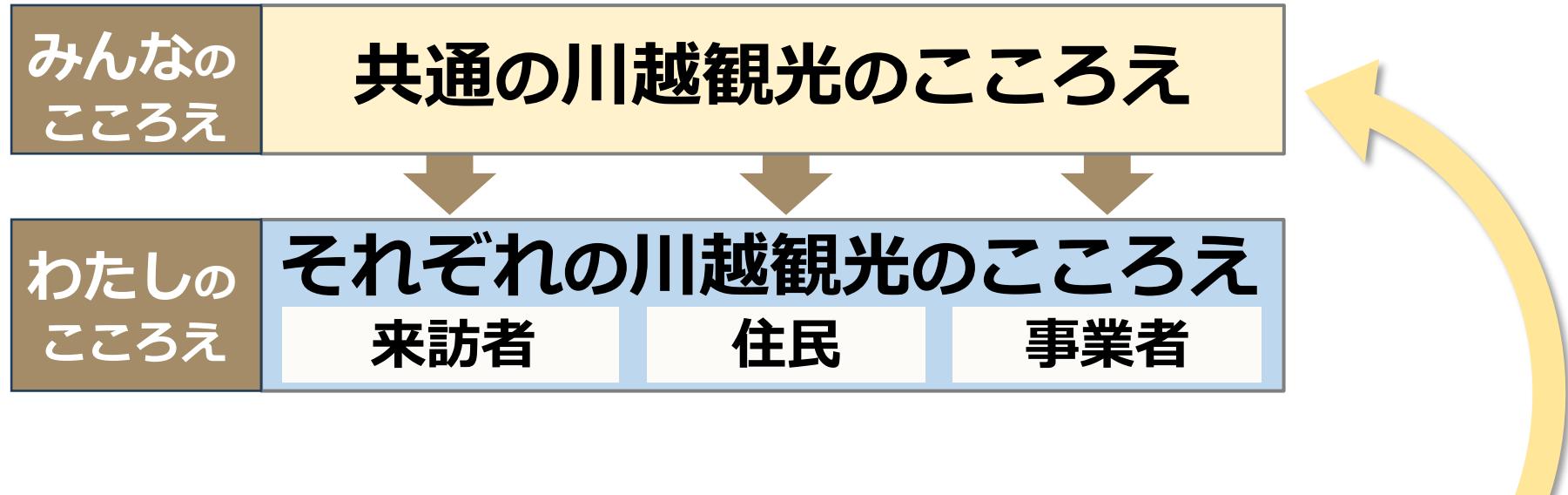


③ワークショップ三回目：9/19(金)ウェスタ川越にて。



三回目：J:COMによるワークショップの取材があり、放映された様子。画面はワークショップ前のミニレクチャーのシーン。

「川越観光のこころえ」の考え方



「川越観光のみんなのこころえ(素案)」(三者共通)

- 1 川越の宝を
未来へつなごう
- 2 川越の日常を
豊かにしよう
- 3 交流を
楽しもう

◆それぞれの「わたしのこころえ」 (イメージ例)

個々に考えて
宣言して
いただきます

「みんなのこころえ」①

川越の宝を未来へつなごう

- ・川越の歴史・文化を感じられるサービスや商品を作ります。
- ・受け継がれてきた歴史・文化・伝統を尊重し、来訪者に伝えています。
- ・川越らしい美しい町並み・風景を守りながら、地域経済を元気にします。

事業者

- ・地域の行事に参加して、川越の魅力を再発見します。
- ・川越の魅力の背景を深堀りします。
- ・学んだことを次世代や来訪者に伝えます。

住民

- ・川越に息づく歴史や文化に触れ、関心を深めます。
- ・川越に根づいた風景を訪れ、五感で味わいます。
- ・出会った感動を、家族や友人と分かち合います。

来訪者

「みんなのこころえ」②

川越の日常を豊かにしよう

- ・住民の方に寄り添ったおもてなしをします。
- ・地域のルールや習慣を積極的に取り入れます。
- ・地域と協力し、町全体の魅力を育てます。

事業者

- ・自分の近所をきれいにします。
- ・地元のお店を利用します。
- ・お休みの日は川越で楽しめます。

住民

- ・「お邪魔します」の気持ちでまちを楽しみます。
- ・美しい川越を次の人につなぐため、環境にやさしい行動をします。
- ・地元のお店を利用します。

来訪者

「みんなのこころえ」③

交流を楽しもう

- ・ご近所さんや来訪者へ気持ちよく挨拶します。
- ・おもてなしの心を持って接客します。
- ・「また会いたい」と思われる関係を目指します。

事業者

- ・来訪者に道やおすすめを聞かれたら気持ちよく教えます。
- ・ご近所さんや来訪者に挨拶します。
- ・お店の方とちょっとした会話を楽しめます。

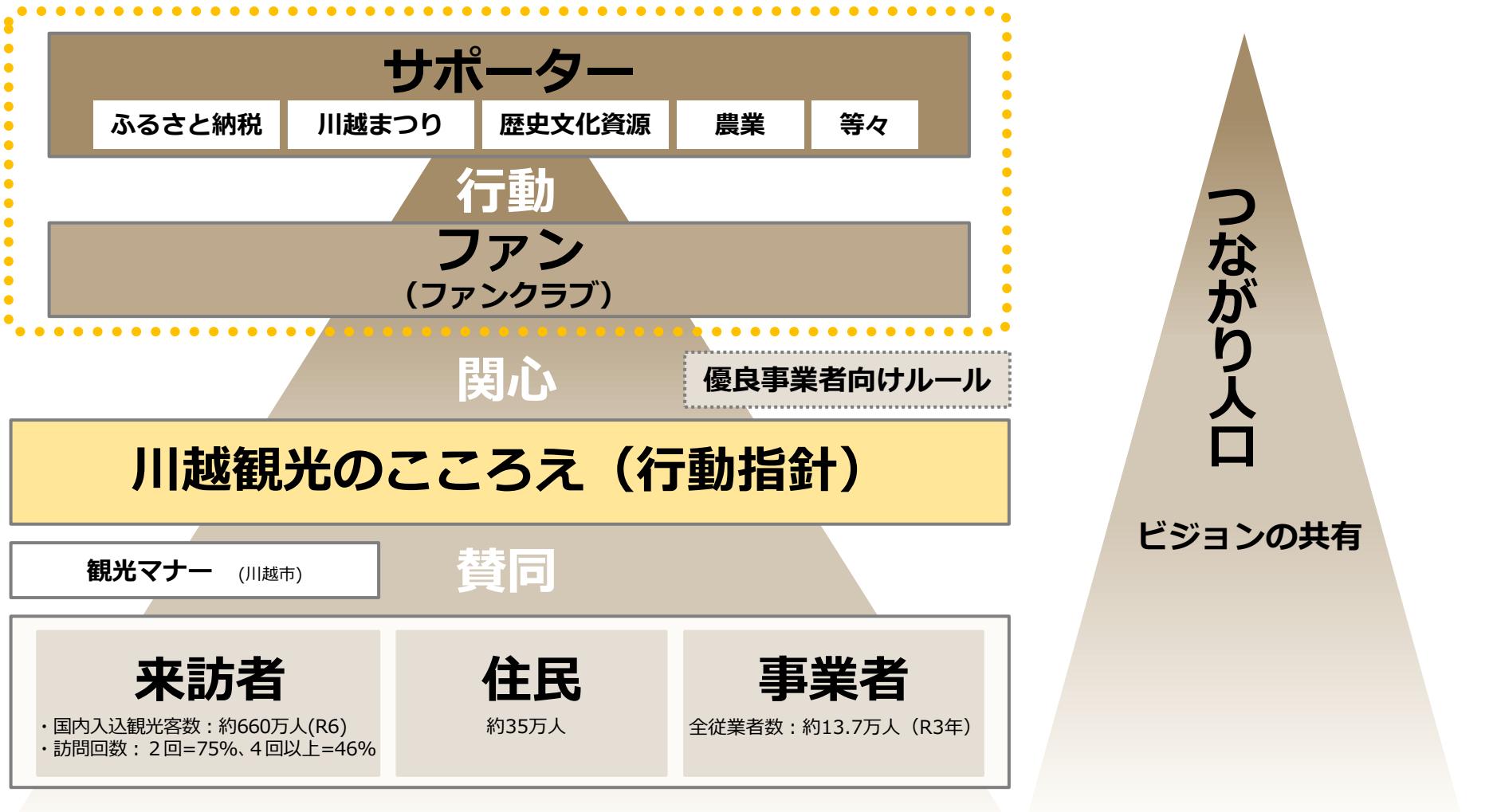
住民

- ・お店や地域の人との挨拶や会話を楽しめます。
- ・お店で川越のおすすめを聞いてみます。
- ・地元の方と会話するチャンスがあったら声を掛けてみます。

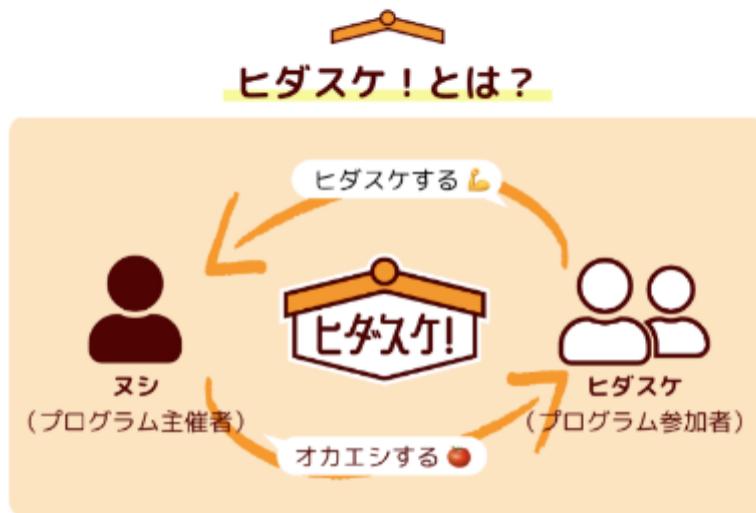
来訪者

「川越観光のこころえ」の先に…

(仮称) つながろう川越プロジェクト



サポーター(ファンクラブ)の参考事例 『岐阜県飛騨市：ヒダスケ！』



ヒダスケ！の心得



プログラム一覧

『飛騨みやがわ考古民俗館』で石棒クラブの3Dデータ化…
2025/09/06 ~ 2025/09/07
500さるほばポイント + 宮川流域の歴史の発見き

飛騨のミニトマトを収穫して救出せよ！【雑草ハンター】
2025/08/03 ~ 2025/08/31
500さるほばポイント + ミニトマト

伝説の鮎釣り名人！室田正氏が鮎釣りを伝授する「おつ…
2025/07/27 ~ 2025/08/17
500さるほばポイント + 鮎釣りの達人

映画「仏師-BUSSHU-」エキストラ募集！
2025/08/11 ~ 2025/08/14 【受付終了】
500さるほばポイント + 仏師オリジナルキーホルダー、豪華のエンド

しめ縄用の『稻青刈り』をしてみよう！
2025/08/13
500さるほばポイント + 稲めの良い場所でおやつタイム【おまかせ】

宮川こいこい花火2025！「イベントスタッフ」のお手伝…
2025/08/10 【賞員御礼】
500さるほばポイント + 2025こいこい花火の場内で使用できる、西…

日本の原風景『板倉と棚田の里種蔵』を守ろう！ガチ植…
2025/08/10
500さるほばポイント + 賞品種蔵のお土産、種蔵集落の辻茶

アマチュア界の一流選手『社会人野球大会運営』のお手…
2025/08/07 ~ 2025/08/09
500さるほばポイント + 志典賞、賞

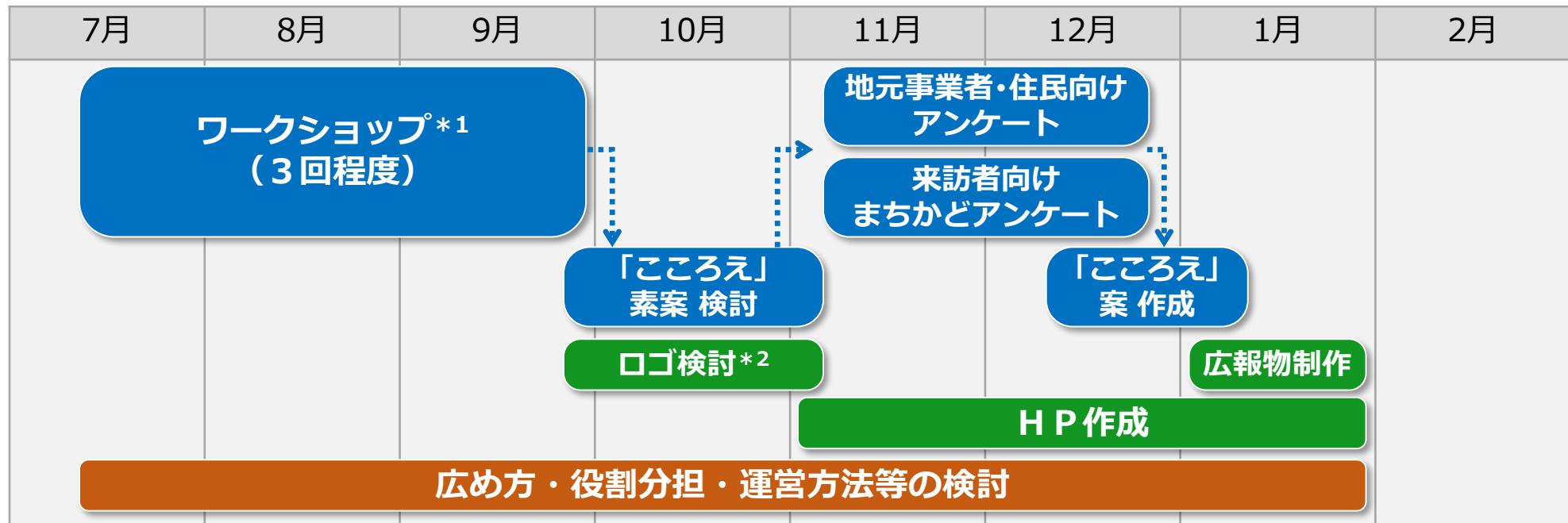
ぶっくり種蔵みょうがの収穫をしよう！『myみょうが畠…
2025/08/02
500さるほばポイント + 並田のじゅうが園の旅館

飛騨かわい「夏の雪中酒の季節」！雪中酒出荷をしてみ…
2025/07/16 ~ 2025/07/30 【賞員御礼】
500さるほばポイント + お酒のおりぬき、雪中酒クリアファイル

最先端宇宙研究をがっつり体感！GSAイベントの神岡鉱…
2025/07/26 【受付終了】
500さるほばポイント + お酒のおりぬき、雪中酒クリアファイル

(「ヒダスケ！まちの関係案内所」HPより)

今後の主な取り組みとスケジュール感（今年度）



- (1) アンケートの実施（①地元事業者・住民向け、②来訪者向け）
- (2) ロゴ・サイト・広報物等の制作、周知啓発。
- (3) とりまとめ等

川越観光のこころえ

～100年後も川越であるために～



【わたしのこころえ】

住民・事業者・来訪者との対話の場を 持ち続けます

(一社)DMO川越

←広報物のイメージ（一例）

「わたしのこころえ」デジタルポスター

個々に考えた 宣言

宣言に合わせた 写真やイラスト

今後のご協力のお願い

- ①地元事業者・住民向けアンケートへのご協力（11月中旬～12月中旬）
- ②「みんなのこころえ」へのご賛同
- ③「わたしのこころえ」宣言のご協力
(案)デジタルポスター・ショート動画等のご協力
- ④(来年度以降)
ファンクラブへの参画、周知拡散、
サポーター企画協力



【参考】

「川越観光のこころえの経緯と意義」

紹介動画を作成中

〔 制作途中のものですが、右記二次元コードから
現状案をご覧いただけます。（約2分） 〕



http://dmo-kawagoe.or.jp/wp-content/uploads/2025/10/cocoroe_20251023.mp4

報告事項(2) 個別協議の実施状況について

報告事項2：個別協議の実施状況について

8月29日 令和7年度 第3回クリーンアップ委員会実施

協議：環境美化対策について

- ・北部市街地に限定せず、川越市全体の美化に向けて活動を展開しても良いのではないか。
- ・組織が大きくなっていくことで、実施するタスクや負担が増えていくことに懸念がある。
- ・様々な団体に対して、どのような美化活動を実施しているかのアンケートを行う。
- ・今年度は、次年度に向けてどうやっていくのかを決めていく1年間になると想っている。

9月24日 令和7年度 第4回クリーンアップ委員会実施

協議：環境美化対策について

- ・各商店街で実施している清掃活動の共有
- ・集まれる人で集まり**月1回清掃活動をする**。その月ごとにやる場所を変えていく。清掃活動からはじめて、チラシ等を作って徐々に活動を広めていく。活動を通して、商店街同士の繋がりもできる。

議題(1)

意見交換

懇談会出欠届アンケート結果

川越一番街商業協同組合

- ・食べ歩き観光客の広場への誘致
- ・ふれあいお掃除（商店街内での自店の前の一斉お掃除）

公益社団法人小江戸川越観光協会

HPやSNSの投稿によるマナー啓発

一般社団法人DMO川越

川越が川越らしくあり続けるために・・・

地元事業者・住民・来訪者のそれぞれがお互いを尊重し合い、魅力的な川越観光が維持・発展していくための行動指針として『（仮）川越観光のこころえ』を小江戸川越観光協会・川越商工会議所・川越市と協議しながら考案中。

これは川越市が行っている国からの補助事業の一部分を受託しているものでもあり、市民とのワークショップやシンポジウム、インバウンドを積極的に受け入れたい事業者を集めたコミュニティーの構築、国内外来訪者へのアンケート、北部地域の各商店街へのヒアリング、産官学協同等を行いながら様々な年代や立場の方から意見を集め、練り上げているところ。

「今後取り組みを予定していることや、実施できそうな取り組み」についての回答

西武バス株式会社

バス車内での啓発ポスター等の掲示

イーグルバス株式会社

グループのイーグルトラベルにて、夜の川越ツアーをエアージャパンと連携しながら取組中。

株式会社まちづくり川越

オリジナルエコバッグの配布

小江戸蔵里SNSにおけるスマートごみ箱の紹介予定。

議題（1）：意見交換

オーバーツーリズム対策として取り組みたい3つのテーマ

①歩道の円滑化
危険防止について

②ごみ・環境美化対策
について

③マナー対策について

議題(2) 各団体の取組み予定について
